

セメスター留学便り 10月 引率教員版

【国慶節の休暇】

9月30日の中秋節に10月1日の国慶節と祝日が続き、南開大学漢語言文化学院では前後の土日を含めて9連休となりました。例年、この休暇中に全員で北京旅行に出かけるのですが、今年は日中関係を鑑みて見送ることになり、長い休暇は各自天津市内で自由に過ごすことになりました。

毎日あちらこちらに出かけた学生もいれば、ひたすら部屋でDVDを見、睡眠をたっぷりとした学生もいます。

年々、中国人による国内観光が増えており、国慶節等の大型連休中は観光地の大混雑の様子が報道されています。そのため、今回天津市外に出かけられなかったことについて、「出かなくて正解」と言う中国人もいました。

【行事等】

18日 香山公園観光（漢語言文化学院の企画）

取材日誌参照 <http://pr.kokugakuin.ac.jp/event/2012/10/18/214548/>

21日 HSK受験（希望者のみ）

22日 中間試験

23日 太極拳終了

【学修面・生活面】

今月は、全学生との個人面談を行いました。

こちらに来て一ヶ月以上経ち、学力の伸びを実感している学生もいれば、停滞を感じている学生もいるようです。各自にあった勉強方法を見つけてくれればと思います。

また、二回目の中間試験がありましたが、大幅に点数が上がった学生もいます。担当教員も何人かの名を挙げて、「進歩している」「発言が増えた」と喜んでいました。

クラスメートが努力を重ね、着実に伸びているのを目の当たりにするのはよい刺激になります。学生からも、「ルームメイトがいつも勉強しているので、自分も勉強しなくちゃ、という気持ちになる」と言う声を聞きました。このように切磋琢磨できる環境も、セメスター留学ならではのものと言えるでしょう。

10月半ばから寒くなってきました。学生からも「寒い」という声が頻繁に聞かれます。宿舎の部屋には毛布もあるのですが、衛生上使用する気になれない学生もおり、自分で洗ったり、新しく購入したりと各自で対策を講じています。なお、宿舎の暖房が入るのは例年11月半ばです。

(引率 佐川 記)